



学校教育目標 「いきいき生きる わくわく学ぶ やさしくかかわる 岩谷の子ども」

自分に打ち勝て！ Iwaya Track & Field Club

6月4日（土）、水林陸上競技場において「第75回本荘由利小学校陸上競技大会」が開催されます。長い歴史のある大会ですので、保護者の方々の中にも、小さい頃に参加したことのある方がいるのではないのでしょうか。この大会に向けて、陸上部の皆さんは、一生懸命練習を頑張ってきました。今日の朝に行われた激励会では、選手紹介時に一人一人が抱負を発表し、児童を代表して****さん（6年）が激励の言葉を述べ、全校でエールを送りました。



陸上は相手と戦うスポーツのように見えますが、実は「自分との戦い」でもあるのです。たった1回の本番に、いかにして自分の持っている力を全て出せるのかという集中力が必要とされます。世界陸上やオリンピックなどで、スタート前に選手が精神集中している場面はよく見られますね。規模は違っていても、我が校の選手たちにとっては、晴れの舞台です。リラックスしつつも、自分の最大限の力が発揮できますように。頑張れ！岩谷TFC！出場する選手は、以下の通りです。



	選手氏名	学年	個人種目	団体種目
1		4松	4年男子100m	混合400mリレー
2		4松	4年女子100m	
3		4松	4年女子100m	
4		5松	男子コンバインドB (走り幅跳び・ジャベリックボール)	混合400mリレー
5		6松	女子コンバインドB (走り幅跳び・ジャベリックボール)	
6		6松	女子コンバインドA (80mハードル・走り高跳び)	混合400mリレー
7		6松	女子800m	混合400mリレー

※なお、今回の陸上大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般の方の競技場への入場はできません。入場・観覧ができるのは、あらかじめ届け出をしている選手の保護者のみとなっております。ご了承ください。

月に1回「全校国語・算数テスト」を行います

ふだん学習している内容が、きちんと身につけているかどうかをチェックするものです。それぞれの学年で使っている「くりかえし漢字ドリル」や「くりかえし計算ドリル」などから出題されます。

毎月第2火曜日が「国語（漢字）」、第4火曜日が「算数（計算）」となります。合格は90点以上で、不合格の場合には再テストとなります。ちなみに、6月は7日（火）が国語、21日（火）が算数という具合です。



出題範囲は事前にお知らせしますので、約1ヶ月かかって練習し、テストを受けることになります。このテストは出る問題が分かっていますので、しっかり練習さえすれば、それなりの結果を出すことができるはずです。

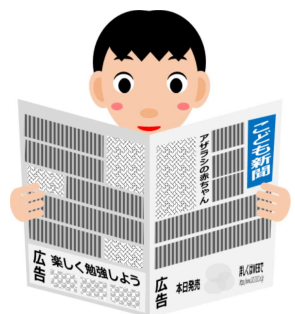


覚えるスピードは人によって違います。1回の練習で満点合格の人もいるでしょうし、3回の練習で70点不合格の人もあるかもしれません。でも、考えてみてください。3回で70点の人は、5回やっていたら90点になって合格していたかもしれないのです。この回数は人と比べるところではありませんので、「いったい自分は、何回の練習でドリルのページが合格できるようになるのか」ということを知っておかねばなりません。そして、スラスラとできるようになるまで練習することが

大事です。残念ながら「点数不足＝練習不足」ということになりますね。皆さんが使っているドリルには「くりかえし〇〇ドリル」と書いていませんか？文字通り、合格できるようになるために何回もくりかえして練習するためのドリルなのです。この合格までの回数が人によって違うのです。

そして、さらに大事なことは「厳しく〇付けをする」ということです。中には考えるのが面倒くさくて、答えのページをノートに丸写しにしている人もいます。家庭学習ノートが毎日ノーミス100点なのに、テストでは不合格…という人はこのタイプかもしれません。「自分の力で取り組み、自分で厳しく〇付けをし、間違いをもう一度やり直してみる」ことをオススメします。先生たちが見たいのは、そういう苦勞の跡が見える家庭学習ノートです。

6年生が受けている「全国学力・学習状況調査」や4年生以上が受けている「秋田県学習状況調査」の問題には、複数の文章を読んで自分の意見をまとめたり、2つ以上のグラフを見て気付いたことを表したりといった、単純な漢字や計算だけでないものも多く見られます。このような問題に対応するためには、長い文章の中から大事なところを抜き出したり、その抜き出した情報を自分で再構成したりする力も必要となってくるのです。まず、自分の力で文章を読んでインプットすることができる力、それに自分の意見を加えてアウトプットするための力も、家庭学習で磨いていくことが可能なのです。



「ちゃんと勉強（練習）をしてからテストを受ける」という姿勢は、この後の皆さんの将来に大きく関係してきます。中学校に行くと実力テストや期末テスト、そして高校受験があります。スポーツをやっている人が練習を積んでから大会に参加するように、テストでも勉強（練習）をして本番に臨まねばなりません。「ベストを尽くせるように」という言葉は、ちゃんと練習を積んだ人だけが使っている言葉だと思います。さあ、毎月のテストに向かって、頑張ってください！